

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	阿仁かざはり苑	受審(実施)年度 (※)	平成 27 年度	施設番号	41 - 0048
-----	---------	-----------------	----------	------	-----------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (平成 27 年度)	改善計画 (平成 27 年度末時点)	実施状況(予定を含む) (平成 28 年 4 月 30 日時点)
高齢化・ 重度化へ の対応 について	高齢化と重度化による介護の重要性が高まるなか、さらなる取り組みが必要とされる。	栄養士・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士と連携し支援及び介護の質を高めるとともに、環境面では居室のバリアフリー化を進める。	1 実施済み ② 実施予定(平成 28 年 6 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 ・栄養士・各療法士 および 歯科衛生士と連携した支援を始める。 ・平成28年5月女子居室1室のバリアフリー化が完成予定。
ボランティアの活動について	ボランティアの希望者が少ないため、ボランティア活動の充実が望まれる。	ボランティア活動の可能性を探り、広報誌を活用してボランティア活動を幅広く周知する。	1 実施済み ② 実施予定(平成 28 年 8 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 ・広報誌にボランティア活動について掲載し、地域の方や中高生へ呼びかける。
マニュアル類の再整理について	各マニュアルの点検及び整理が十分ではなく、使用されないものや重複したものがある。マニュアル類の再整理が必要となっている。	マニュアルの一覧を作成し、業務手順に即応したマニュアルの見直しと更新をおこなう。	1 実施済み ② 実施予定(平成 28 年 8 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 ・マニュアルの一覧を作成し掲示する。マニュアルの見直しと更新を行い職員に周知徹底する。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「ときよう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。